

# まちづくり協議会

# みやじ

令和2年11月号 発行者 山口 義鐘

☎31-5557

## ▼住民主体で集落再生を!

7月豪雨で甚大な被害を受けた坂本町で、集落再生を学ぶ講演会が10月20日坂本中学校体育館で開催されました。

新潟県中越地震で旧山古志村などの復興に関わった兵庫県立大大学院の澤田雅浩教授の講演会で、坂本町と同じ中山間部の事例を紹介し、「人口が減っても地域は元気。坂本も身近な資源を見つめ直してほしい」と呼び掛けられました。

集落再生には、長い時間や労力がかかるかも知れませんが、坂本でしか味あう事が出来ないものを、住民みんなで出し合い、再生に繋げて行けたらと感じました。会場には、地域住民や住民自治協議会役員ら約140人が出席しました。同じ八代市民として、全面的な支援をして行きたいと思いました。



講演会風景

## ▼第21回音楽心のプレゼント

音楽心のプレゼント



宮地更生保護女性会主催による「第21回音楽心のプレゼント」は第八中学校生徒の立志式を記念して行なわれ、今回はバイオリン奏者の柴田恵奈さんとピアノ演奏の正源司友加さんをお迎えしての、デュオリサイタルが、第八中学校体育館で開催されました。お二人の息の合った演奏は、体育館をやさしい音色で魅了し、八中生と共に癒しのひとときを過ごす事ができました。

## ▼宮地小学校の運動会

10月11日(日)宮地小グラウンドで行われました。コロナ感染の影響で、プログラムも少なく午前中に終了。各町内のテントは無く、観覧者も制限されていました。今年度のテーマが示すように

「今だから絆を深め 最後までみんなで輝け みやじっ子」

宮地っ子から沢山の元気を頂きました。



## ▼第2回熊本県地域のんづくり講座

### 第4回地域コーディネーター連絡調整会議

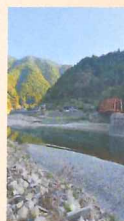
第2回の熊本県人づくり講座は、できるとき、できる範囲が合い言葉!地域学校協働活動でやれることゝをテーマに荒尾市地域学校推進活動推進員、田中なつみ氏と県子ども会連合会事務局長、横手宏公氏の具体的な取り組みが発表されました。その後、第4回地域コーディネーター連絡調整会議があり、  
・令和3年度地域学校協働活動実施意向調査について。  
・消耗品費について。(購入例)  
・ボランティアの方の名札入れ。  
・フェイスシールド、手指消毒液について。  
・事務用品(広報用のA4用紙等の紙・インク)についての説明がなされました。



(コーディネーター濱田・角)

## ▼あとがき

令和2年まち協11月号をお届けします。



7月の豪雨から3ヶ月が過ぎた先日、坂本町を訪問しました。以前勤めていた土地なので、なつかしい気持ちとは裏腹に、車窓からの眺めは惨い光景で言葉になりません。今後の復興に何が必要か、真剣に考えて行く必要があるのではないかと思います。

(か)